

報道された広大

- #放送&芸能 広島大学長、広響と共演―本場仕込み テノール披露(中国旬、5・26)
- #広響バックに広大学長歌う―就任1周年を記念(中国、6・1)
- #耳の中、究め初受賞(読売、6・2)
- #あす「環境の日」―広島大周辺など14コース歩き散乱ごみ一掃、市民参加呼び掛け(中国東広島版、6・4)
- #神経分野のノーベル賞・広大学長、平衡感覚の迷路に迷う(朝日、6・7)
- #アジア大会に支援センター、広島大(朝日、中国、読売、6・8)
- #世界的希少種含むソテツ48株、広大植物実験施設に贈る―「コレクション」から佐竹さん(東広島)(中国、6・9)
- #留学生へ奨学金新設―東広島市の国際協力が総会、八月には討論会(中国東広島版、6・9)
- #広大跡地の利用計画づくり始動、県市合同で検討委員会設置(広島経済レポート、6・11)
- #広大跡地利用、実務レベルで具体案作り―県と広島市、近く合同検討委(読売、6・17)
- #「地球環境と生命」広島大学医学部教官・理学療法士 弓削 類さん(中国旬、6・17)
- #2留学生に奨学金、東広島市国際協―中国の馬さん・台湾の許さん「一生懸命学びます」(中国東広島版、6・18)
- #下見地区の学生街―都市と田園を調和、東広島の一拠点に 商業計画の報告会・東広島商議所(産経、6・23)
- #広島大跡地 2施設(オペラハウス・映像文化ライブラリー) 核に―広島市が利用構想(中国、6・23)
- #広大跡地利用 広島市の構想、県との間に不協和音―整備方法や事業主体、検討委の設置では一致(中国、6・23)
- #選手の輸送は任せて! アジア大会 運転手引き受ける―広島大自動車部員(産経、6・24)
- #予算成立 新規事業やつとモード―広大移転完了OK、交通システム整備 ア大会に間に合う(読売、6・24)

告知板

#ファカルティデイイベントメントに関する講演会のご案内

このたび工学部では、左記のようにファカルティデイイベントメントに関する講演会を開催します。

ファカルティデイイベントメントとは、教授法の改善など、高等教育の教育環境能力の向上を意味するものです。
多数の先生方のご出席をお願いします。

記

- ▽日時：一九九四年九月三十日(金)午後三時～四時半
- ▽場所：工学部二二八講義室
- ▽講師：関 正夫 氏
- ▽講演題：「ファカルティデイイベントメント」

- #第40回中・四国国立大学連合演奏会が、十月十五、十六日の両日、愛媛県民文化会館で開催(当番大学 愛媛大学)
- #第40回中・四国国立大学連合美術展覧会が、十月二十一日から二十三日まで、松山市総合コミュニケーションセンターで開催(当番大学 愛媛大学)
- #大学教育研究センターの電話番号が変わります。

新電話番号(直通) 082-241-9559

なお、従来の直通電話(082-243-7193)は、FAX専用番号となります。

編集後記

本年も梅雨の季節がやってきた。雨上がりのアジサイが美しい。枝先にあい色の花が多数集った半球状の花序をつける。花の色が次々に変わるの七変化の異名も。

先日、原田学長は、耳鼻科領域で世界最高級の榮譽とされる「巴拉ニイ賞」を受賞された。梅雨空を吹きとばす朗報だ。キャンパス内のアジサイも誇らし気にみえる。受賞の特集を3号で予定している。

広島アジア競技大会が間近に迫ってきた。関連記事を前号に引き続き掲載した。この大会を全学的に支援する「広島大学アジア競技大会支援センター」も発足した。これは教職員や学生が、通訳や運営役員などとして積極的にボランティア参加できるようにするためだ。「ホスピタリティ(もてなしの心)」は今回の大会のテーマである。平和都市広島で、アジアが一つになれるかどうか、その「ホスピタリティ」が問われる。

昨年度の本誌の表紙では、全号を通して楽しいメルヘンの世界(本学学校教育学部卒 内山 環氏の作品)が展開された。本年度は少し趣向を変え、毎号違った作者の力作で表紙を飾ることにした。また、別の楽しみがある。ご期待いただきたい。

(第26期広報委員会委員長 辰巳 淳)